

M中 Y先生のあたりまえ

その① 「抽象表現への挑戦」

中学生になると「上手に描けなくて苦手」という生徒も少なからずいる。具象表現だけでなく、自分の思いの表現の選択肢を広げてほしいと考え、いくつかの題材で抽象表現にも挑戦させている。



1年 さまざまな表現技法
「神秘」



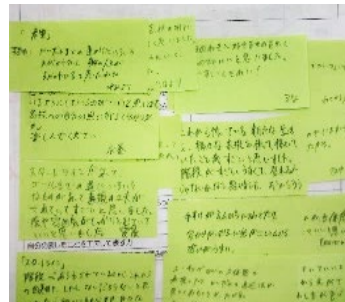
2年 和菓子のデザイン
「春」



2年 曲からのイメージ
「失望」

その② 「相互鑑賞の時間」

自分の考えだけでなく、友達の見解からひらめくこともある。違う視点に気づき、広い見方ができるように、自分の思いを言葉にして伝えるとともに、友達からアイデアをもらう相互鑑賞の場を設けている。



その③ 「地域人材との連携」

地域の施設や名工と連携し、ゲストティーチャーとして授業に協力していただいた。「鳥海山木のおもちゃ館」からおもちゃマイスターに来ていただき、一緒にグッド・トイを鑑賞したり、「本荘組子」の職人に組み方を教えていただき、コースターを制作したりした。

